

・三位一体後第二十三主日

泉のほとり

今月の詩編「第二十七編」

ひとつのことを主に願ひ、

それだけを求めよう

命のある限り、主の家に宿り

主を仰ぎ望んで喜びを得

その宮で朝を迎えることを。



真の安息は教会に

わたしが牧師になる前、会社員として働いていたころ、月曜日に会社に行きますと、一緒に働いていた同僚の誰よりも、わたしが元気でした。わたしは教会学校の教師として日曜日の朝は八時前に教会に行き、午後は夕方まで会議があつて、家に帰るのはいつも六時過ぎでした。それでも月曜日の朝は、土日休んで家にいた同僚たちよりも、ずっと元気だったのです。

ユダヤ人は厳格に安息日の戒めを守って安息日には一切仕事をしません。例えば安息日には、ユダヤ人が乗るエレベータは各階止まりになります。行き先のボタンを押すことが仕事と見なされるからです。弟子たちが麦畑を通るときに、麦の穂を摘んで手でもんで食べたのをファリサイ派が非難したのは、それが農作業と見なされるからです。主イエスが安息日に会堂で、手の不自由な人を癒された時、ファリサイ派の人たちが怒り狂つて、どうにかしようと話し合ったのは、安息日には医者も、急病を除いて、診察することを許されなかったからです。

こういうユダヤ人の考えは、わたしたち異邦人には理解できません。あまりにも拘り定規だと思ふからです。でもこのことには、イスラエルの歴史が関係しているのです。

イスラエルはその歴史の中でたびたび外国との戦いに敗れました。そのために国を失つて外国を放浪する者も多かったのです。そのような彼らが神の民のアイデンティティを失わないために守つたのが、割礼と安

息日でした。外国で奴隷のような生活を強いられても、安息日には一切仕事をしませんでした。こういう場合に大切なことは、例外を作らないことです。少しでも妥協をすれば、戒めがなし崩しになります。だから厳格にそれを守つたのです。

こう考えると、わたしたちが聖日厳守と言つたり、礼拝死守と言ふのと共通しています。そう言うのは信仰生活が戦いだと知っているからです。少しでも緩みがあれば、この世の流れに呑み込まれて、信仰を失つてしまふでしょう。だから聖日厳守、礼拝死守と言ふのです。

でもそうやって厳格に安息日を守つたファリサイ派の人たちの問題があります。それは、彼らが本当に休んでいるのか、ということです。麦畑を通る弟子たちの振る舞いに目を光らせてたり、主イエスの行動を監視しながら、彼らは休んでいるのでしょうか。安息日に安息がないとしたら、それはおかしいことです。

ユダヤ人は、安息日には礼拝をします。神をわたしの神と呼び、そのみ言葉を聞くことによって、自分自身を取り戻すのです。そこに安息があります。ユダヤ人の安息日は土曜日ですが、わたしたちの安息日は主イエスが復活された日曜日です。主イエスを我が主と呼び、主イエスの父なる神を我が神と呼んで礼拝するところに、わたしたちの安息があります。だからわたしたちにとって、主イエスこそ安息日の主です。

2023年度

教 会全体課題

日々聖書に聴き、

御言葉に従って歩む。

2023年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、
混じりけのない霊の乳を慕い求めなさい。
これを飲んで成長し、救われるよう
になるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

《詩篇119編を読む》

協会共同訳 ザイン (ヘブライ語の第7番目のアルファ

ベット名称) この49節〜56節

はヘブライ語聖書ではザインから
始まっている。)

四九 あなたの僕への言葉を思い起こしてください。

あなたはそれを待ち望むようにされたのです。

五〇 あなたの仰せが私を生かす。

これこそが、この苦しみの中の慰めです。

五一 傲慢な者らは私をひどく嘲笑いましたが

私はあなたの律法から離れませんでしたが。

五二 主よ、あなたのいにしえよりの裁きを思い起こし

私は慰められました。

五三 悪しき者どもゆえに

燃える怒りが私を捕らえました。

彼らはあなたの律法を捨て去る者です。

五四 この仮の宿では

あなたの掟が私の歌でした。

五五 主よ、夜に御名を思い起こし

あなたの律法を守りました。

五六 あなたの論しに従う

これこそが私に与えられたことでした。

《今日のお知らせ》

○ 今日の第一礼拝は成長感謝礼拝です。教会学校の子
どもたちと共に礼拝します。そのため第一礼拝で
は普段よりも多くの出席者が見込まれますので、第
二礼拝にもお出になられる方は、第二礼拝で聖餐に
与って頂きますようお願いいたします。

○ 昨日(一日(土))に、湘南キリスト教墓苑にて墓苑
礼拝を行いました。

○ 一月一七日(金) 一〇時三〇分〜一二時シオンの
会を第二三シオンルームにて行います。(オンライン
も併用します) テキスト「聖書が教える世界と
わたしたち」マ・八一救いの歴史の始まり(一二)
祭司、預言者、王から読みます。参加をご希望の方
は川越啓子姉までご連絡ください。

○ 紫園香音楽伝道師は一月一八日(土) 一四時から、
チャーチ・オブ・ゴッド東戸塚キリスト教会ブレク
リスマス伝道コンサートで演奏されます。

《ぶどうの会より》

○ 第一礼拝後にぶどうの会を行います。第二礼拝の
前まで、場所はカナンルームです。

《今日の讃美歌 現代語訳》

讃美歌 340番

1. ただ主を讃えて ただ主を歌おう
望みも救いも 主にのみあるのだから
2. ただ主に仕えて 御業につとめよう
主のみもとを去らせる力はない
3. ただ主を仰いで 我が身を捧げよう
親しく主イエス様に お会いするのだから
4. ただ主に ただ主に 私たちはならおう
十字架の恥さえも忍ばれる方に

《礼拝カテゴリーより》

一月から、第一礼拝では座席前ポケットに常備されています「第一礼拝順序」と週報「泉のほとり」四面をご覧ください。また、第二礼拝では「礼拝のしおり」と「讃美歌」をお持ちくださいますよう、お願いいたします。「礼拝のしおり」は案内係にてお貸出もしております。

《手仕事の会オリーブより》

次週、一九日の九時五〇～一〇時二〇分まで、手仕事の会オリーブが、刺繍クリスマスカード、レッスンバッグなどの袋物、ニットの販売を行います。場所は、ロビーか園庭です。どうぞお越しください。ケーキは一二月三日に販売の予定です。



《今後の予定》

- 一月一九日 教会記念日礼拝（二回礼拝）
役員会
- 二月 三日 アドベント入り
信仰者たちに学ぶ会
- 二月一六日 幼稚園クリスマス
教会員懇談会
- 二月一七日 定例役員会
- 二月二四日 クリスマス礼拝（二回礼拝）
クリスマスイブ礼拝収録・配信

《次週の礼拝》

- 子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）
説教「ただお言葉をください」
聖書 ルカ7章1～10節
説教者 古村和雄 名誉牧師
- 教会記念日礼拝（午前10時30分）
讃美歌 79番 294番
説教「祭司の王国」
聖書 出エジプト記19章1～6節
説教者 黄允湜 牧師

第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 小さい子どもの 461番
説教 「自分のそばに置くために」
聖書 マルコ3章13～19節(新約P65)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 菊池 美穂子 副牧師

前奏曲「祝祭的プレイズ」 L.ラッソ

○ 讃美歌「小さい子どもの」

1. 小さい子どものサムエルは 神さまの呼ぶ声

聞きました サムエルよ サムエルよ

2. 小さい声で今日もまた 神さまのよぶこえ

聞こえます ぼくのなまえも わたしの

「しもべはききます。主よ、お話しください」

アーメン

○ 讃美歌461番

1. 主われを愛す 主は強ければ

われ弱くとも 恐れはあらず

※ くりかえし

わが主イエス、わが主イエス、わが主イエス

われをあいす

2. わが罪のため さかえをすてて

天よりくだり 十字架につけり ※

3. みくにの門を ひらきてわれを

招きたまえり いさみて昇らん ※

4. わが君イエスよ われをきよめて

よきはたらきを なさしめたまえ ※

アーメン

聖餐曲「静かに優しく主は呼びたもう」 D.ウット

後奏曲「ガヴォット」 J.S.バハ

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 23番 340番
説教 「わたしの肉を食べ、血を飲む」
聖書 ヨハネ6章46～71節(新約P176)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「装いせよ、おお魂よ」 J.S.バハ

○ 讃美歌23番

○ 聖歌隊による讃美

「イエス様のように」 L.ブランクホーン 作曲

私の願いは

イエス様のように生きること

愛に満ち 言葉と行い 主のように

イエス様について行く イエス様について行く

迷いはありません

信じますイエス様を 信じますイエス様を

迷いはありません

十字架が先にたつ 十字架が先にたつ

迷いはありません

私達の願いは

イエス様のように生きること

愛に満ち 言葉と行い 主のように

○ 讃美歌340番

聖餐曲「静かに優しく主は呼びたもう」 D.ウット

後奏曲「ガヴォット」 J.S.バハ

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。